

# 進路だより

平成 28年7月22日発行

岩手県立釜石祥雲支援学校

支援部

## 中学部 前期校内実習

6月13日(月)から6月24日(金)までの10日間、前期校内実習を行いました。中学部生徒14名が、「紙すき班」8名と「食品班」6名に分かれて作業を行い、「ていねいに・協力して・最後まで」を合い言葉に、自分の役割に責任をもちながら取り組みました。最終日は合同販売会を行い、全ての商品が完売しました。27日(月)は報告会があり、取り組みの成果と売上金額を発表しました。後期校内実習は11月下旬を予定しています。ぜひ、この機会に中学部の進路学習の1つである校内実習を見学に来てください。

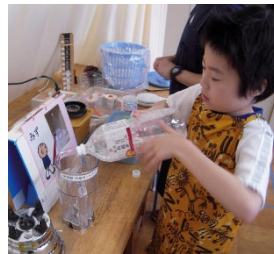
### 紙すき班



【紙ちぎり】



【紙ちぎり】



【パルプ液作り】



【紙すき】



【プレス】



【アイロン】



【製品作り】



【販売】



### 食品班



【計量】



【生地混ぜ】



【生地混ぜ】



【成形】



【袋詰め】



【食器洗い】



【買い出し】



【販売】



クッキー、チーズケーキ、  
パウンドケーキ 完売!

# 高等部 前期校内・現場実習

6月8日(水)から6月21日(火)までの10日間行われた、前期校内・現場実習の様子をご覧ください！！

## 《校内実習》

1年生の生徒5名は、「終日の作業に真剣に取り組む」「報告・連絡・相談をしっかりとできるようになる」を目標に、校内実習に取り組みました。午前中は「箸置き、お皿、フリーカップ、コーヒーカップ」を作り、午後は「ウエス、ぞうきん」を作りました。1年2組の佐野和樹くんは通常授業でしたが、みんなが休憩時に飲むお茶作りをし、休憩場所に届けました。チームワークバッチリの1年生でした。



【フリーカップ作り】



【ウエス生地のカット】



【お茶をお届け～】

## 《現場実習》

2・3年生の生徒8名は、それぞれの施設・事業所で実習をさせていただきました。特に2年生は初めての現場実習ということで、不安や緊張した様子が見えましたが、大きな一歩を踏み出し、仕事の大変さや楽しさを体験してきました。

3年生は今までの経験を生かし、生き生きと働く姿が印象的でした。学校と仕事場の違いや、働いている方々の姿勢などを学び、実習を通して自分の課題などを再確認できました。次のステップへ繋げていくことができるように学校生活の中でも取り組んでいきたいと思えます。



マスク(部品)入れ作業



ピーマンの袋詰め



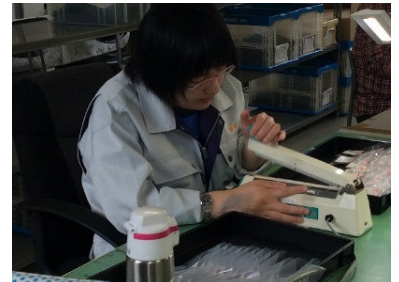
ベットメイキング



花菓子の袋詰め



パン販売の補助



シーラーがけ